

総合政策部 総合政策課

1 「米子市まちづくりビジョン」の効果検証

令和2年3月に策定した「米子市まちづくりビジョン」基本計画（令和2～6年度）について令和6年度の取組に係る効果検証を行うとともに、基本計画5年間の振り返りを行った。

- (1) 米子市地方創生推進本部幹事会会議・米子市地方創生推進本部会議・米子市地方創生有識者会議の開催
総合戦略の効果検証に当たり、施策等を検討・協議・検証する場として、各会議を開催した。

ア 米子市地方創生推進本部幹事会会議

開催日 令和7年7月15日（書面開催）

イ 米子市地方創生推進本部会議

開催日 令和7年8月4日

ウ 米子市地方創生有識者会議

開催日 令和7年8月20日

- (2) 令和6年度の主な取組の実施状況（まちづくりの基本目標別）

【交通基盤の充実と人が集うまちづくり】

- ・令和5年の米子駅南北自由通路（がいなロード）開通に連動し、本格的な駅北広場の工事に着手し、関係機関との調整や適切な工程管理を行い、タクシーロータリー周辺における歩車道の段差解消や歩行空間の整備、歩行者動線の改善などの整備を概ね予定どおり完了した。
- ・米子アリーナの整備に向けて、将来的な土地利用について整合を図るため用途地域の変更を検討し、令和6年11月に都市計画決定した。また、米子駅南側のにぎわい創出に向けて、より高度利用が可能となる容積率及び建蔽率の緩和を検討し、令和7年4月に都市計画決定した。
- ・弓浜地区内を循環するコミュニティバスの実証運行を開始した。また、箕蚊屋地区内を循環するコミュニティバス実証運行を実施するため、地元関係者と協議を開始した。

【市民が主役・共生のまちづくり】

- ・総合相談支援センター「えしこに」を拠点として、総合相談支援員、地域福祉活動支援員、地区担当保健師及び地域活動支援員が日常生活圏域である中学校区ごとにチームを編成し、支援関係機関等と連携して個別課題の相談支援のほか、地域課題の解決や住民主体の活動支援を開始した。
- ・新たに鳥大病院再整備における連携協定を締結し、同再整備を本市と鳥大、鳥大病院が連携して推進した。また、新たにふるさと納税メニューに鳥大病院・医学部コースを開設し、学生等の地元定着に活用していく連携協定を締結した。

【教育・子育てのまちづくり】

- ・乳幼児健診（6カ月児、1歳6カ月児、3歳児）により、乳幼児の健康状態を把握するとともに、未受診者を把握し、虐待予防と教育支援が必要な児童の早期発見・早期支援に努め、5年連続で数値目標を達成した。（6ヶ月、1歳6ヶ月、3歳時の健康診査対象者の安全確認の把握率：いずれも100%）
- ・令和6年10月1日時点における保育所等入所待機児童について、4年連続ゼロを達成した。
- ・車尾小学校教室棟大規模改修工事（Ⅱ期）の実施、トイレ改修工事による教育環境の改善（伯仙小学校、湊山中学校、弓ヶ浜中学校、淀江中学校）、元々は耕作放棄地であった土地で栽培された芝生を使用した校庭の芝生化（啓成小学校、彦名小学校）を推進した。

【地産外商・所得向上のまちづくり】

- ・皆生温泉街遊歩道の街灯整備について、全区間で点灯を開始した。また皆生温泉エリア来訪者の受入環境を整備するため、皆生温泉エリア経営実行委員会やかいけラボ共同事業体と連携し、空き不動産の活用に取り組み、新規事業者の開業につなげるとともに、エリア内飲食店などのPRに取り組んだ。
- ・米子城跡の絶景などの魅力を、JR車内広告やオンライン旅行会社特集ページ、SNS、米子城跡専用ホームページなどで発信し、認知度向上及び誘客に取り組んだ。
- ・米子市独自のアンバサダー制度として「米子市ふるさとPR大使」を創設し、俳優の山本舞香氏に就任いただいた。

【歴史と文化に根ざしたまちづくり】

- ・米子城跡の保存整備については、「史跡米子城跡整備基本計画」に基づき事業を進めており、遺構確認のための発掘調査の実施、三の丸広場整備工事の実施、登城路整備工事の実施、二の丸石垣カルテの作成などを実施した。
- ・米子市伝統芸能認定制度を創設し、2つの芸能（米子がいな太鼓、米子歌舞伎）に対して認定を行った。
- ・伯耆古代の丘公園のお祭り広場に新たな遊具（ブランコ、シーソー、スイング遊具）を設置した。また、公園外周の高木の剪定伐採を行い、視認性を高め、ランドマークとしての機能向上を図った。

【スポーツ健康まちづくり】

- ・新体育館整備に関連し、米子市民体育館解体工事の実施、米子アリーナ整備に係る基本設計及び実施設計業務、非常用発電装置及び防災倉庫設置に係る基本設計業務を実施した。
- ・ねんりんピック米子市実行委員会を組織し、競技団体や関係団体等と連携のうえねんりんピックを開催した。
- ・要支援要介護認定のない65歳以上の市民約35,000人に対しフレイル度チェックの案内を送付し、チェック結果に応じた予防実践を促した。アプリでの回答数は、「元気エンジョイパスポート」や「健康ポイント事業」など、積極的にアプリへの誘導を行った結果、昨年度を大きく上回った。

【災害に強いまちづくり】

- ・空き家バンクについて、令和6年4月に一部制度改正したことにより登録件数が大幅に増加した。また、特定空家等の所有者等に対する助言や除却費用の一部補助の実施により、特定空家等の改善目標件数を達成した。
- ・管路耐震化率の向上について、事業計画に沿って年間約10km（約0.8%向上）の管路を更新した。
- ・自治会及び社会福祉施設等に呼び掛け、住民参加型の避難訓練を実施した。また、国土交通省主催の日野川総合水防訓練や各種防災イベントへ参画するとともに、防災講話等を積極的に実施した（防災講座等への年間職員派遣件数：98件）。消防団については、参加加入促進の取組や研修に加え、活動用の資機材（ドローン、防火衣）配備を行った。
- ・原子力災害対策については、令和6年度に初めて複合災害（地震）を想定した防災訓練を実施し、自宅での屋内退避から開始する訓練、陸上自衛隊が運搬してきた支援物資を受領する訓練等を行った。
- ・生活排水対策の早期概成に向け、合併処理浄化槽への転換に係る各種広報を行った。今後は、令和8年度末の汚水処理人口普及率95%達成に向け整備を継続していく他、補助制度の活用による合併処理浄化槽への転換を一層促進する。

(3) 「米子市まちづくりビジョン」基本目標の進捗状況

まちづくりの基本目標(基本方向数)	総合評価			
	A	B	C	D
1 交通基盤の充実と人が集うまちづくり(5)	1	4	0	0
2 市民が主役・共生のまちづくり(10)	3	7	0	0
3 教育・子育てのまちづくり(7)	2	5	0	0
4 地産外商・所得向上のまちづくり(13)	4	9	0	0
5 歴史と文化に根ざしたまちづくり(3)	1	2	0	0
6 スポーツ健康まちづくり(4)	0	4	0	0
7 災害に強いまちづくり(8)	0	8	0	0
合 計 (50)	11	39	0	0

【総合評価の考え方】

・実施状況の評価は、各担当課の自己評価。総合評価は、各まちづくりの基本方向の主な取組項目の総数に対する実施状況評価の数に応じて、以下のとおり評価したもの。

※ $X = \frac{\text{実施状況評価のAの数} \times 5 \text{ポイント(P)} + \text{Bの数} \times 3 \text{P} + \text{Cの数} \times 0 \text{P}}{\text{主な取組項目の総数} \times 5 \text{P}}$

〈総合評価A〉 Xの値が 100%であり、かつ数値目標を達成しているもの

〈総合評価B〉 Xの値が 80%以上

〈総合評価C〉 Xの値が 50%以上、80%未満

〈総合評価D〉 Xの値が 50%未満

(4) 本市の地方創生の取組に係る数値目標

ア 基本目標に係る数値目標の進捗状況

- 新規雇用創出数《累計》・・・令和6年（2024年）までに、3,000人以上
⇒令和2年度～令和6年度《累計》1,763人（令和6年度：423人）
- 人口の社会増減《年間》・・・令和6年（2024年）において、転出入の均衡
⇒令和6年度：マイナス267人
- 出生数《年間》・・・令和6年（2024年）において、1,400人以上
⇒令和6年度：1,022人
- 中海・宍道湖・大山圏域人口・・・令和6年（2024年）において、60万人以上
⇒令和6年度：624,389人

2 米子市住んで楽しいまちづくり戦略本部会議

「まちづくりビジョン」の7つの柱に基づき、令和8年度当初予算編成における各部局の重点施策（部局横断事項を含む）の方針について、政策企画会議を開催し、協議を行った。

日 程	議 事
令和7年11月11日	・令和8年度当初予算編成における重点施策の方針について

3 行政評価の実施

(1) 事務事業評価（新規事業等）

令和7年度6月補正、9月補正、12月補正から行う予定の事務事業のうち新規事業（ただし、新規の公共事業を除く。）と継続事業のうち制度の見直し等による実施内容の変更に伴い、大幅な事業費の増が見込まれる事務事業の評価を行った。

また、令和8年度当初予算において、新規事業等について政策的な視点で検討・調整に着手するため、事業検討の段階で部局ごとに施策・事業一覧を頭出しとして一連の評価を行い、予算要求時期に再度詳細について評価を実施した。

ア 補正予算分事務事業評価

令和7年度6月補正分・・・7件

令和7年度9月補正分・・・6件

令和7年度12月補正分・・・2件

イ 当初予算分事務事業評価

令和8年度当初予算分新規事業評価・・・81件（サマーレビュー（※）62件含む。）

※サマーレビューとは、年度の予算編成前に、事業の見直しや予算の洗い直しを行うことを指す。特に、行政機関においては、次年度の予算編成に向けて、事業の評価や課題の抽出を行い、効率的な予算配分や事業の改善につなげるための重要なプロセスとなる。

4 関係人口の創出・拡大の促進

本市にルーツがある県外居住者やふるさと納税の寄附者等、広く本市に関わりがある方に対して継続的に情報発信等のアプローチをすることで、関係人口の創出・拡大・濃密化を図った。

(1) 米子ヨネギーズクラブの運営

将来的な定住人口や交流人口の拡大をめざし、本市の関係人口の創出・拡大を図る取組として、米子市のファンクラブである「米子ヨネギーズクラブ」を運営。

・登録者数 1,832名（令和8年3月末日現在）

(2) イベントでの米子ヨネギーズクラブPR

関西で開催される「みなみフェス2025」、とっとり・おかやま新橋館「米子市フェア」に出展したほか、各種イベント等によりPRを行った。

(3) 同窓会及び県人会等の情報発信等

鳥取県人会等において、本市の情報発信等を行った。

・第57回東海鳥取県人会総会・懇親会（開催日 令和7年5月24日）

・東京鳥取県人会「令和7年総会と懇親の集い」（開催日 令和7年10月13日）

・第53回広島鳥取県人会総会と懇親の夕べ（開催日 令和7年11月21日）

・第47回在岡山鳥取県人会総会・懇親会（開催日 令和7年11月21日）

(4) ふるさと住民登録制度モデル事業対象自治体への選定

令和8年度から総務省が実施する、「ふるさと住民登録制度モデル事業」の「都道府県・市町村連携モデル」に応募し、対象自治体として、鳥取県・米子市・倉吉市・琴浦町・南部町が選定された。

今後は、県及び市町村で構成する会議体のもと、部局横断的な体制によりモデル事業に取り組み、本格運用に向けた担い手活動プログラムの作成等を進めていく。

5 未婚晩婚化対策

- (1) 中海・宍道湖・大山圏域の構成市町村等で組織する「出会いの場づくり事業実行委員会」において、婚活に向けた出会いの場の創出を図る事業「スサマジ観戦×交流 DAY」を開催し、延べ 39 名が参加した。※計 13 組カップリング成功
- (2) 鳥取県西部地域振興協議会において、つながりづくりイベントを開催し、延べ 39 名が参加した。※延べ 連絡先交換総数 18 件
- (3) 鳥取県事業「市町村と連携した少子化対策検討モデル事業」モデル自治体に応募・採択され、データを活用しながら地域課題を抽出した上で、部局横断ワーキンググループを 6 回開催し対策を検討した（つながりづくり推進のための事業、情報発信力の強化等）。

6 高等教育機関との連携の強化

本市にある鳥取大学医学部、米子工業高等専門学校などの高等教育機関と連携し、教育面、経済面、まちづくりにおける地域活性化を推進した。

(1) 鳥取大学医学部及び同附属病院

鳥取大学医学部附属病院の再整備について、産官学連携によるまちづくりフォーラムの実施、同病院周辺のまちづくりに係るワークショップの開催を通して、機運醸成を図った。また、安心・安全なまちづくりの一翼を担う同大学医学部及び同附属病院と各階層・各分野で引き続き連携し、講演会の開催、共同事業、委員委嘱等を実施することにより、医療に関する専門的な知見を市政に反映するとともに、医療に関する市民への啓発を行った。

ア 「とりだい新病院と描くこれからのまちづくりフォーラム」の共催

日時 令和 7 年 8 月 1 1 日

場所 米子市文化ホール

プログラム

- ・基調講演「とりだい新病院の基本構想について」 講師 鳥取大学医学部附属病院長 武中 篤 氏
- ・基調講演「米子市のまちづくりについて」 講師 米子市長 伊木 隆司
- ・パネルディスカッション「とりだい新病院と周辺まちづくりに期待すること」

パネラー 鳥取大学医学部附属病院長 武中 篤 氏

米子市長 伊木 隆司

文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部技術参事官 金光 謙一郎 氏

鳥取県経済同友会代表幹事 細田 耕治 氏

イ 庁内各部署の鳥取大学医学部及び同附属病院との連携状況

24 課 55 事業

(2) 米子工業高等専門学校

令和 6 年 1 2 月 4 日に締結した「ふるさと納税を活用した地域活性化に係る連携協力に関する協定」に基づき、本市ふるさと納税による寄附を活用し、学生の地元定着、地域の人材育成、産業振興等の取組を連携して実施した。また、まちづくり、ものづくりの推進にあたり、米子工業高等専門学校と庁内の各関係部署が連携し、各事業の円滑な実施に努めた。

ア 高等教育機関連携補助金の補助事業

- ・卒業生向けの情報提供、調査体制の整備
- ・小中学生を対象とした理系人材育成講座（公開講座、エンジョイ科学館、出前講座など）

イ 庁内各部署の米子工業高等専門学校との連携状況

11 課 14 事業

(3) 都市機能誘導区域支援事業（教育機能）補助金

「米子市立地適正化計画」で定める都市機能誘導区域内において、大学及び専修学校が開設された際又は新たな学部・学科が創設された際に、在籍する学生数に応じた補助金を支給する「都市機能誘導区域支援事業（教育機能）」を実施することで、にぎわいの創出、市内企業の人材確保に努めた。

ア 専門学校坪内総合ビジネスカレッジ米子キャンパス 学生数 17 人

7 中海・宍道湖・大山圏域市長会関係

(1) 総会及び幹事会の出席

構成員として次の各会議に参画した。

ア 総会（4 回）

第 1 回 令和 7 年 8 月 5 日

- ・ 令和6年度中海・宍道湖・大山圏域市長会一般会計・特別会計事業報告及び決算報告について
- ・ 令和7年度中海・宍道湖・大山圏域市長会一般会計・特別会計補正予算（第1号）（案）について
- ・ インドとの経済交流事業（ケララ州とのMOU更新）について
- ・ 台湾との経済交流事業について
- ・ 山陰いいものマルシェについて

第 2 回 令和 7 年 10 月 14 日（書面会議）

- ・ 令和7年度中海・宍道湖・大山圏域市長会一般会計・特別会計補正予算（第2号）

第 3 回 令和 8 年 2 月 10 日

- ・ 次期体制について
- ・ 令和 8 年度一般会計・特別会計の事業計画（案）及び予算（案）
- ・ インドとの経済交流事業について
- ・ 台湾との経済交流事業について

第 4 回 令和 8 年 3 月 5 日（書面会議）

- ・ 令和7年度中海・宍道湖・大山圏域市長会一般会計補正予算（第3号）
- ・ 令和 8 年度中海・宍道湖・大山圏域市長会事業計画及び一般会計並びに特別会計当初予算

イ 幹事会（3 回）

第 1 回 令和 7 年 7 月 15 日

- ・ 令和6年度中海・宍道湖・大山圏域市長会一般会計・特別会計事業報告及び決算報告について
- ・ 令和7年度中海・宍道湖・大山圏域市長会一般会計・特別会計補正予算（案）について
- ・ 航空会社との連携協定について
- ・ 令和7年度第1回総会の全体スケジュールについて
- ・ インドとの経済交流事業について
- ・ 台湾との経済交流事業について
- ・ 山陰いいものマルシェについて

第 2 回 令和 7 年 11 月 21 日

- ・ 令和 8 年度中海・宍道湖・大山圏域市長会事業計画（案）について
- ・ 令和 8 年度中海・宍道湖・大山圏域市長会当初予算（案）について

- ・ インドとの経済交流事業について
- ・ 圏域市長会の名称案について
- ・ 令和8年度圏域市長会役員体制について

第3回 令和8年1月26日

- ・ 令和7年度一般会計予算の繰越について
- ・ 令和7年度第2回総会等の運営について

(2) 連携事業

中海・宍道湖・大山圏域の持続的な発展を推進するため、下記の取組について構成各市と連携して実施した。

ア 活力にあふれる圏域づくり（産業振興）

- (ア) 圏域企業の産業連携支援事業
- (イ) 圏域内企業の海外展開支援事業
- (ウ) 山陰いいものマルシェプロジェクト

イ 訪ねてみたい圏域づくり（観光振興）※協定に基づき（一社）圏域観光局が実施

- (ア) インバウンド誘客促進事業
- (イ) 国内誘客促進事業・圏域観光の魅力アップ事業
- (ウ) 2025 大阪・関西万博誘客事業

ウ 次代につなぐ圏域づくり（保全・継承と活用）

- (ア) 自然環境の保全・活用事業

エ とともに歩む圏域づくり（連携と協働）

- (ア) 圏域情報の共有・発信
- (イ) 圏域内の連携・交流推進
- (ウ) 安心して暮らすことのできる環境づくり事業

オ 環日本海貨客船航路就航支援補助金

8 鳥取県西部地域振興協議会

構成員として次の取組に参画した。

(1) 協議会・幹事会・連絡会議の開催

ア 協議会の開催（3回）

第1回 令和7年6月9日（書面会議）

- ・ 役員改選について
- ・ 令和6年度事業報告及び決算報告について
- ・ 令和8年度国・県に対する要望事項について

第2回 令和7年11月26日

- ・ 令和8年度事業計画（案）及び予算（案）について

第3回 令和8年3月23日

- ・ 令和8年度事業計画（案）及び予算（案）について

イ 幹事会の開催（2回）

第1回 令和7年5月12日（書面会議）

- ・ 役員改選について

- ・令和6年度事業報告及び決算報告について
- ・令和8年度国・県に対する要望事項について

第2回 令和7年10月27日

- ・令和8年度事業計画（案）及び予算（案）について

ウ 連絡会議の開催（3回）

第1回 令和7年4月16日

- ・役員改選について
- ・令和6年度事業報告及び決算報告について
- ・令和8年度国・県に対する要望事項について

第2回 令和7年7月2日

- ・鳥取県西部総合事務所との意見交換会について

第3回 令和7年10月8日

- ・意向調査の結果について
- ・令和8年度事業の検討について
- ・令和8年度事業計画（案）及び予算（案）について

(2) 要望活動

中国横断自動車道岡山米子線の4車線化に係る事項他6件について、次のとおり要望活動を行った。

- ア 令和7年8月1日 国土交通省 国土交通技監ほかへ要望書提出
- イ 令和7年7月22日 国土交通省 中国地方整備局道路部長ほかへ要望書提出
- ウ 令和7年7月14日 国土交通省 倉吉河川国道事務所長ほかへ要望書提出
- エ 令和7年8月1日 地元選出国会議員へ要望書提出
- オ 令和7年7月30日 鳥取県知事へ要望書提出
- カ 令和7年7月29日 鳥取県西部総合事務所長へ要望書提出
- キ 令和7年7月22日 西日本高速道路株式会社 中国支社長へ要望書提出
- ク 令和7年7月15日 西日本高速道路株式会社 米子高速道路事務所長へ要望書提出

(3) 中国横断自動車道岡山米子線（蒜山ICー境港間）整備促進期成同盟会との協働

令和7年11月6日 国土交通大臣ほか政務三役、道路局長ほか道路局幹部職員、地元選出国会議員へ要望書提出

(4) 勉強会等の開催

- ア 鳥取県西部総合事務所との意見交換会（令和7年8月22日）

(ア) 施策説明等

- ・鳥取県における人材確保及び業務効率化の取組について
- ・事務の効率化・共同化等の連携に係る提案について

(イ) 意見交換

- ・人手不足解消に向けた事務の効率化・共同化等の連携

(5) 鳥取県西部地域の発展を促進する事業

- ア 企業誘致に関する連携

(ア) 鳥取県西部地域企業立地促進補助金の交付

補助実績 1件 30万円 ※9市町村の合計

- イ 婚活に関する連携

(ア) 出会い創出を目的とした交流・発見・つながり作りのイベントの実施

(令和7年11月15日、令和7年11月29日)

ウ 地域生活圏形成リーディング事業

鳥取県西部9市町村、鳥取県及び株式会社中海テレビ放送で鳥取県西部地域官民連携プラットフォームを組織し、地域生活圏形成リーディング事業（調査業務）に取り組んだ。株式会社中海テレビ放送を中心に官民連携による地域幸福度調査の実施や地域生活圏形成会議（全4回）の開催、事業構想ワークショップの開催を経て、生活サービス案を立案した。

9 定住自立圏構想関係

定住自立圏形成協定に基づき、中海・宍道湖・大山圏域市長会による連携事業等を実施した。

(1) 中海・宍道湖・大山圏域市長会による主な連携事業

- ・中海・宍道湖・大山圏域ものづくり連携事業への支援
- ・環日本海定期貨客船の安定運航に向けた支援
- ・圏域情報発信及び観光振興
- ・災害時の相互応援体制整備
- ・大学等との連携推進
- ・公共交通の利便性向上に向けた取組
- ・合同職員研修
- ・出会いの場づくり事業

(2) その他の事業

- ・圏域住民のスポーツ・文化交流促進
- ・圏域内企業の魅力発信
- ・境港・米子鬼太郎空港の機能強化及び利用促進
- ・環境保全の推進

10 鳥取県西部広域行政管理組合

(1) 構成市町村として次の取組に参画した。

ア 関係市町村企画（広域行政）担当課長会議

第1回 令和7年6月27日

- ・第4次行財政改革大綱実施計画に係る進捗状況について
- ・第5次行財政改革大綱・同実施計画の策定について

第2回 令和7年10月2日

- ・第2次鳥取県西部広域市町村圏計画（実施計画）に係る令和6年度事業の実績及び令和7年度実施計画の速報値の報告について
- ・第4次行財政改革大綱実施計画の総括について
- ・第5次行財政改革大綱・同実施計画の策定について

イ 令和8年度当初予算案に係る市町村広域行政担当課長会議

令和7年12月25日

- ・令和7年度補正予算（補正第2回）について
- ・新しい一般廃棄物処理施設の建設に係る構成市町村における財源確保の状況について

- ・ 令和7年度補正予算案（補正第3回）について
- ・ 令和8年度当初予算案について
- ・ 第2次市町村圏計画実施計画の更新について

(2) 鳥取県西部広域行政管理組合で実施した主な共同処理事務

- ア 不燃物処理施設の管理運営
- イ 消防事務に関すること
- ウ 病院群輪番制病院に関すること
- エ 火葬場（桜の苑）の管理運営
- オ 介護、障害認定に係る審査及び判定に関すること
- カ し尿処理施設の管理運営
- キ ごみ焼却施設の設置及び管理運営に関すること

1 1 国政・県政に対する要望活動

令和8年度国政・県政に対する要望について取りまとめ、要望活動を行った。

(1) 国政に対する要望事項の取りまとめ

北朝鮮による拉致被害者の早期帰国の実現と調査の徹底について 他 44 件

(2) 県政に対する要望事項の取りまとめ及び要望活動の実施

ア 鳥取県知事 要望活動（令和7年7月30日）

米子市長が要望書を提出

鳥取大学医学部附属病院の再整備における財政支援について 他 41 件

公共土木事業関係 東福原樋口線 他 14 件

イ 鳥取県（西部総合事務所） 要望活動（令和7年7月29日）

米子市副市長が要望書を提出

鳥取大学医学部附属病院の再整備における財政支援について 他 41 件

公共土木事業関係 東福原樋口線 他 14 件

(3) 要望項目（県 50 件、国 45 件）

- ・ 北朝鮮による拉致被害者の早期帰国の実現と調査の徹底について（県・国）
- ・ 米子空港における国内定期路線の充実について（県・国）
- ・ 米子空港の国際化の促進について（県・国）
- ・ 新幹線の整備推進について（県・国）
- ・ 公共交通の確保・維持のための支援強化について（県・国）
- ・ 公共交通の DX 推進について（県・国）
- ・ 歩いて楽しいまちづくりの推進について（県）
- ・ まちなかウォークブル推進事業への交付金の重点配分について（県・国）
- ・ 米子港・城下町周辺地区都市構造再編集集中支援事業に係る財政措置について（県・国）
- ・ 鳥取大学医学部附属病院の再整備における財政支援について（県・国）
- ・ 防災庁機能の誘致について（県・国）
- ・ 美保基地周辺の環境整備促進に係る財政措置について（県・国）
- ・ 自治会管理の集会所の環境整備について（県・国）
- ・ 原子力発電所における安全対策と防災対策について（県・国）

- ・ 中海浄化事業の推進について（県・国）
- ・ 地域の実情に応じた障害福祉サービスの充実について（県・国）
- ・ 生活保護受給者世帯への夏季加算の創設について（県・国）
- ・ 基幹業務システム標準化後の運用経費に対する国の財政支援について（県・国）
- ・ 公共施設等の LED 照明の導入に係る脱炭素推進事業債の事業期間の延長について（県・国）
- ・ 学校施設の整備に係る必要な財源の確保について（県・国）
- ・ 学校における医療的ケア看護職員配置に係る財政措置の拡充について（県・国）
- ・ 学校体育館への空調設備整備臨時特例交付金の拡充について（県・国）
- ・ 義務教育学校整備事業に係る交付対象期間の拡大等について（県・国）
- ・ 部活動の地域展開における財政支援について（県・国）
- ・ インクルーシブ教育の推進について（県）
- ・ 持続可能な社会の実現に向けた専門高校への支援について（県）
- ・ 県営東山水泳場と皆生市民プールの統廃合による新水泳場の整備について（県）
- ・ 東山公園地区都市構造再編集中支援事業に係る財政措置について（県・国）
- ・ 史跡米子城跡の保存整備事業に係る財源支援等について（国）
- ・ 下水道施設の改築に必要な財源支援について（県・国）
- ・ 汚水処理施設の概成のための支援について（県・国）
- ・ 合併処理浄化槽による生活排水対策に係る財政支援について（県・国）
- ・ 雨水管理総合計画の推進に係る財政支援について（県・国）
- ・ 上下水道の耐震化の促進に向けた国の支援について（県・国）
- ・ ダム大型改修等に対する補助の新設について（県・国）
- ・ 上下水道一体革新的技術実証事業（AB-Cross）の実証テーマ採択について（国）
- ・ 排水樋門操作の自動化・遠隔操作システムなどの導入について（県・国）
- ・ 空家等対策の実効性の確保について（県・国）
- ・ 住宅火災への除却支援について（県）
- ・ 中海架橋建設連絡協議会の早期開催について（県）
- ・ 公共インフラ施設の長寿命化対策に係る財政措置について（県・国）
- ・ 米子駅北広場整備事業に係る財源措置について（県・国）
- ・ 市道安倍三柳線整備に係る財政措置について（県・国）
- ・ 日野橋の大規模修繕に係る必要な財源の確保について（県・国）
- ・ 国・県による公共土木事業の整備促進について（県）
- ・ 米子・境港間を結ぶ高規格幹線道路の早期事業化について（県・国）
- ・ 中国横断自動車道岡山米子線 4 車線化の早期実現について（県・国）
- ・ 山陰道の整備促進について（県・国）
- ・ 山陰道米子道路の整備促進について（県・国）
- ・ 国道 9 号電線類地中化の事業促進について（県・国）
- ・ 直轄皆生海岸侵食対策事業の推進について（県・国）
- ・ 中海治水事業の促進について（県・国）

(4) 鳥取県市長会関係

ア 鳥取県市長会

(ア) 第1回 令和7年8月19日 鳥取市役所

・鳥取県市長会議に提出した国政に対する要望事項

北朝鮮による拉致被害者の早期帰国の実現と調査の徹底について
次期国保総合システム更改に対する財政支援について
生活保護受給者世帯への夏季加算の創設について
急傾斜地崩壊対策事業の要件緩和等について
基幹業務システム標準化後の運用経費に対する国の財政支援
学校施設の整備に係る必要な財源の確保について
空調設備整備臨時特例交付金の拡充について
合併処理浄化槽による生活排水対策に係る国費支援の拡充
定期接種化された予防接種への財政措置について
部活動の地域展開における財政支援について
ダム大型改修等に対する補助の新設について
地域の実情に応じた障害福祉サービスの充実について
高速道路の整備促進について
空家等対策の実効性の確保について
保育園施設等における1歳児の公定価格の見直しについて
学校における医療的ケア看護職員配置に係る財政措置の拡充について
雨水管理総合計画の推進に係る財政支援について
汚水処理施設の概成のための支援について
子ども・子育て支援交付金の補助単価の見直しについて（子育て短期支援事業部分）
義務教育諸学校の整備に係る交付対象期間の拡大等について
上下水道施設改築更新に必要な財政支援について
市町村負担を考慮した国の経済対策のあり方について

(イ) 第2回 令和8年2月13日 倉吉市役所

・鳥取県市長会議に提出した国政に対する要望事項

北朝鮮による拉致被害者の早期帰国の実現と調査の徹底について
次期国保総合システム更改に対する財政支援について
生活保護受給者世帯への夏季加算の創設について
急傾斜地崩壊対策事業の要件緩和等について
基幹業務システム標準化後の運用経費に対する国の財政支援
学校施設の整備に係る必要な財源の確保について
合併処理浄化槽による生活排水対策に係る国費支援の拡充
定期接種化された予防接種への財政措置について
部活動の地域展開における財政支援について
ダム大型改修等に対する補助の新設について
地域の実情に応じた障がい福祉サービスの充実について
高規格道路の整備促進について
空家等対策の実効性の確保について
保育園施設等における1歳児の公定価格の見直しについて

学校における医療的ケア看護職員配置に係る補助対象経費の拡充について
汚水処理施設の着実な整備促進のための支援について
子ども・子育て支援交付金の補助単価の見直しについて（子育て短期支援事業部分）
義務教育諸学校の整備に係る交付対象期間の拡大等について
上下水道施設改築更新に必要な財政支援及び交付金制度の要件緩和等について
校内教育支援センターの設置の促進及び継続的な運営に向けた財政支援の拡充について
給水車の更新に対する補助の新設について
学校給食費の負担軽減について
地方税財源の抜本的な充実・確保について
市町村負担を考慮した国の経済対策のあり方について
ICT 環境の維持・改善等に係る財政措置について

イ 中国市長会

- ・中国市長会春季総会及び役員会 令和 7 年 5 月 8 日
- ・中国市長会秋季役員会 令和 7 年 10 月 7 日

ウ 全国市長会

- ・全国市長会理事会 令和 7 年 4 月 9 日
- ・全国市長会理事・評議員合同会議
令和 7 年 6 月 3 日、7 月 16 日、11 月 13 日、令和 8 年 1 月 28 日
- ・全国市長会が、決議、重点提言、提言と併せて全国会議員、関係府省等に提出
令和 7 年 6 月 4 日、令和 7 年 11 月 13 日

1 2 総合教育会議

市長と教育委員会が教育政策の方向性を共有し、一致して執行にあたることを目的として、重点的に講ずべき施策等について協議・調整を行う総合教育会議を開催した。

(1) 第 1 回 令和 7 年 8 月 25 日 米子市役所本庁舎 5 階 議会第 2 会議室

議題

- ・家庭教育の充実について
- ・米子市における部活動改革について
- ・不登校対応の現状と今後について

(2) 第 2 回 令和 8 年 2 月 18 日 米子市役所本庁舎 5 階 議会第 2 会議室

議題

- ・英語教育について
- ・小中学校の水泳授業について
- ・コミュニティ・スクールの推進について

1 3 ふるさと教育

ふるさと米子に学び、ふるさとへの愛着や誇りをもつ人材の育成を図るため、市内の中学校および高等学校の探究学習に協力し、ふるさとに貢献したいという意識の醸成を図った。

(1) 「ふるさと教育発表会」の開催

新米子市発足 20 周年記念事業の一環として、市内全中学校（私立含む）によるふるさと教育の探究成果合

同発表会を開催した。

開催日 令和7年11月10日

(2) 各学校への協力状況

学校からの依頼に応じ、調査協力、ゲストティーチャー、発表会での講評等を実施。

ア 中学校 東山中学校、福生中学校、福米中学校

イ 高校 米子西高、米子南高、米子高

(3) 「ふるさとフォーラム IN 米子」への協力

クラブ・セブンティが主催するふるさと教育の取組に協力した。

開催日 令和7年12月13日

(4) 鳥取県立米子南高等学校との連携協定締結

鳥取県立米子南高等学校と米子市はふるさと教育の充実や地域を担う人材の育成に向け、同校が実施する「地域と連携した教育活動」や「課題研究」に対し、市が支援、協力を行うほか、まちづくり等において相互に連携するため、令和7年12月16日に連携協定を締結した。

1.4 企業版ふるさと納税

国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に法人関係税から税額控除する制度であり、米子市では以下の企業から寄附をいただき、地方創生の取組を行った。

(1) 寄附実績

ア 寄附件数 20件

イ 寄附金額 13,600,000円

ウ 用途別の寄附件数・金額の集計

用途	件数（件）	寄附金額（円）
未来人材育成コース	1	100,000
誰もが主人公のまちづくりコース	1	100,000
わくわく子育てコース	2	200,000
安心安全なまちづくりコース	1	100,000
商工業の活性化応援コース	2	1,500,000
交通サービス充実コース	1	100,000
次世代の自動運転バス導入促進コース	3	1,700,000
教育・子育てのまちづくりコース	3	3,600,000
地産外商のまちづくりコース	2	200,000
皆生温泉のまちづくり活性化コース	3	5,000,000
スポーツ健康まちづくりコース	1	1,000,000
合計	20	13,600,000

エ 寄附企業

寄附企業名は以下のとおり。ただし、寄附企業のうち、2社は企業名非公開を希望しているため、未記載としている。

- ・株式会社ビートレーディング
- ・株式会社アースダンボール
- ・株式会社吉備総合電設

- ・株式会社ゴール
- ・株式会社さんびる
- ・有限会社下嶋芝生
- ・株式会社トレオン
- ・オートレックス株式会社
- ・株式会社ボルテックス
- ・みんなのマーケット株式会社
- ・かっこ株式会社
- ・クレジオ・パートナーズ株式会社
- ・日本生命保険相互会社
- ・松井酒造合名会社
- ・株式会社サンジュウナナド
- ・株式会社アミパラ
- ・MX モバイリング株式会社
- ・株式会社 fundbook